

陰圧ユニット(循環タイプ)

MX-20

# 取扱説明書

(株) アイソテック

東京 東京都中央区新川 1-24-8 新川ビル 4F

TEL03-3297-2361 FAX03-3297-2362

大阪 大阪市淀川区西中島 5-3-10 タカ・仆・ピア新大阪 9F

TEL06-4805-0411 FAX06-4805-0412

20090430

## 1. はじめに

この度は、弊社陰圧ユニット(循環タイプ) MX-20をお買いあげいただきありがとうございました。  
本装置を有効かつ安全にご使用していただくために、必ずこの説明書をお読みください。

陰圧ユニット(循環タイプ) MX-20のご使用に際しては、必ずこの説明書をお読みにになり、機器の知識・安全に対する情報、注意事項など習熟されてからご使用ください。

又、この取扱説明書は、お読みにになった後、ご使用になられる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

この取扱説明書では安全注意事項のランクを以下のように、区別してあります。

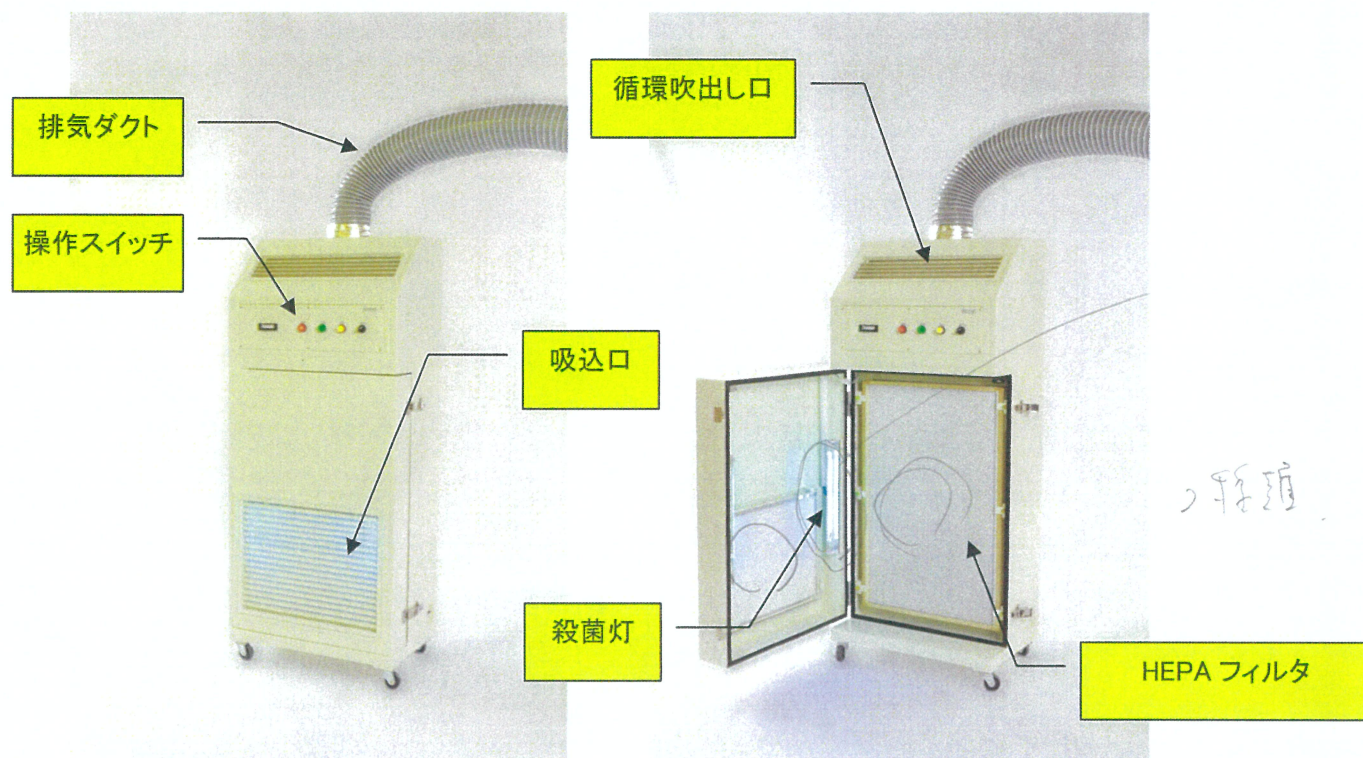
警 告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合
-----	------------------------------------

注 意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合、及び物的損害の発生が想定される場合
-----	---

⚠ 警告	
(1)	不用意に点検扉を開けないでください。 室内の陰圧が確保できなくなります。
(2)	点検扉を開いて電装部を点検する場合は、コンセントを抜いてください。 電装部に触れて、感電する恐れがあります。
(3)	異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して販売店又は弊社までご連絡ください。 異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
(4)	修理は販売店又は弊社にご相談ください。 修理に不備があると、感電・火災・漏水の原因になります。
(5)	ユニットを改造しないでください。 感電・火災の原因となったり、感染の恐れがあります。
(6)	組立・解体・移動する場合には、2人以上で取り扱ってください。 転倒する恐れがあります。
(7)	設置場所では、振れ止めを行ってください。 地震時に移動・転倒する恐れがあります。
(8)	運転ランプが消えていたり、運転音がしない場合は送風機が停止していることがあり、感染の恐れがあります。

⚠ 注意	
(1)	濡れた手でスイッチを操作しないでください。 感電の原因になることがあります。
(2)	陰圧保持のためにはMX-20を設置する部屋の気密度が必要となります。 空調バランスによっては陰圧の保持が困難となります。

## 2. 各部の名称と働き



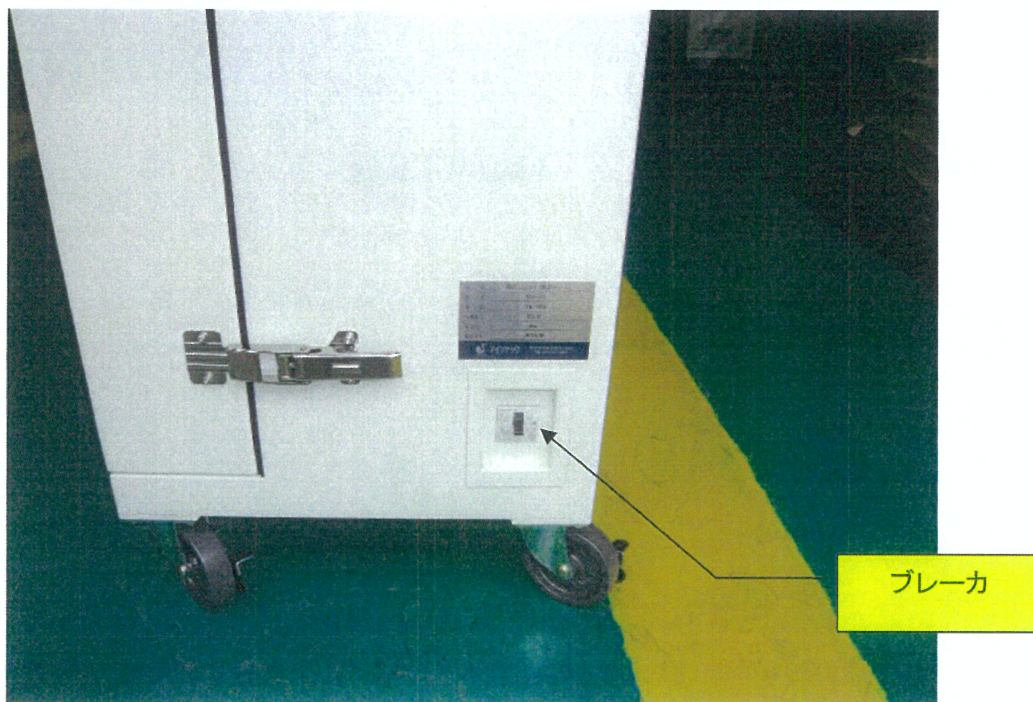
## 3. 主な特徴

1. 一般個室を感染対策向けの陰圧室にする事が可能です  
屋外に排気するようダクト施工を行なう事で、容易に陰圧の部屋にする事ができます。  
注) 対象室の給排気を止め、他の部屋の空調系統と切離す必要があります。
2. 高性能フィルター（HEPA フィルター）内蔵です  
高い集塵効率があり、埃に付着して移動するウィルスも除去できます。（対象粒径  $0.3\mu\text{m}$  99.97%以上）
3. 操作は簡単な ON-OFF スイッチのみです  
陰圧確保の為の運転も、UV 殺菌ランプの運転も ON-OFF スイッチのみの簡単操作です。
4. 低騒音です  
運転時の発生騒音値は 52dB (A) と極めて静かです。昼夜を問わずの運転ですので、患者の長期滞在には低騒音は欠かすことのできない条件です。
5. 紫外線殺菌灯付きです  
HEPA フィルター表面やプレフィルタに捕獲した感染源に対する予防策として、ユニット内部の汚染リスクを軽減する事を目的として、紫外線殺菌灯を組込んでいます。  
注) 当ユニットによるワンパスでの殺菌効果は望めませんので、排気される空気の殺菌機能としては期待できません
6. プレフィルター付きです  
粗塵捕集のため吸い込み部にプレフィルタを組込んでいます。

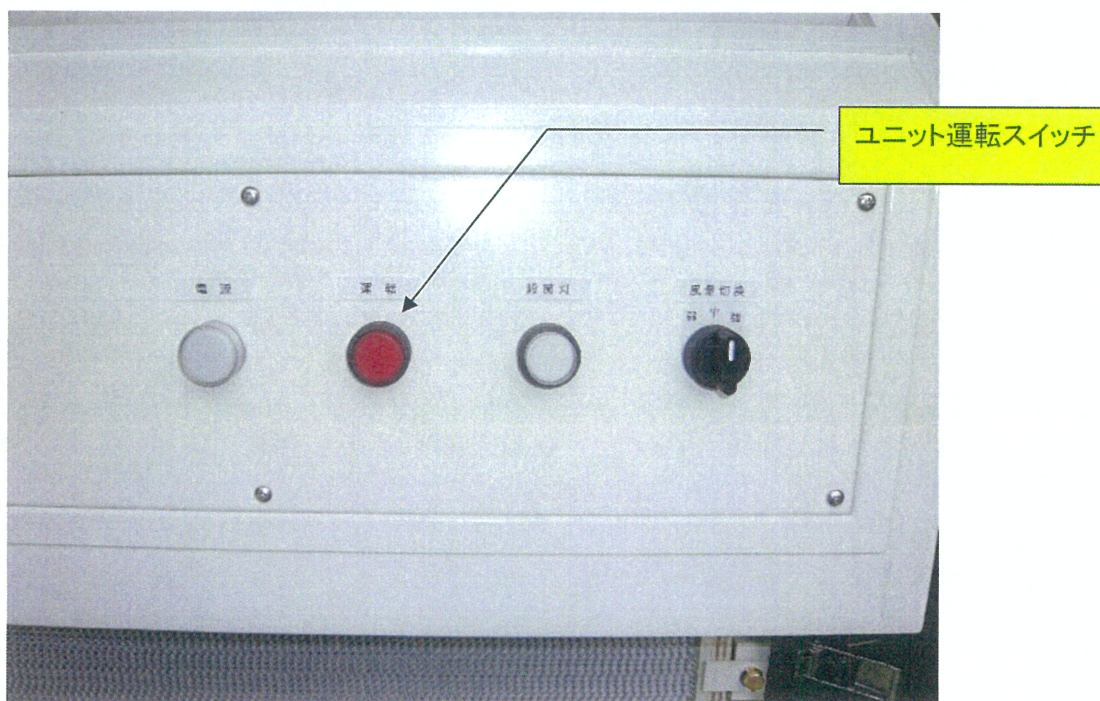


## 4. 運転の仕方

1. 電源プラグをコンセント（AC100V）に差込みます。
2. 側面下部の漏電ブレーカを ON にします。



3. 運転スイッチを ON にすると、運転ランプが点灯し、送風機が運転します。



部屋に広さにより風量を切替（強—中—弱）で陰圧度を調整します。



4. 殺菌灯スイッチを ON にすると、殺菌灯運転ランプが点灯し、紫外線殺菌灯が点灯します。

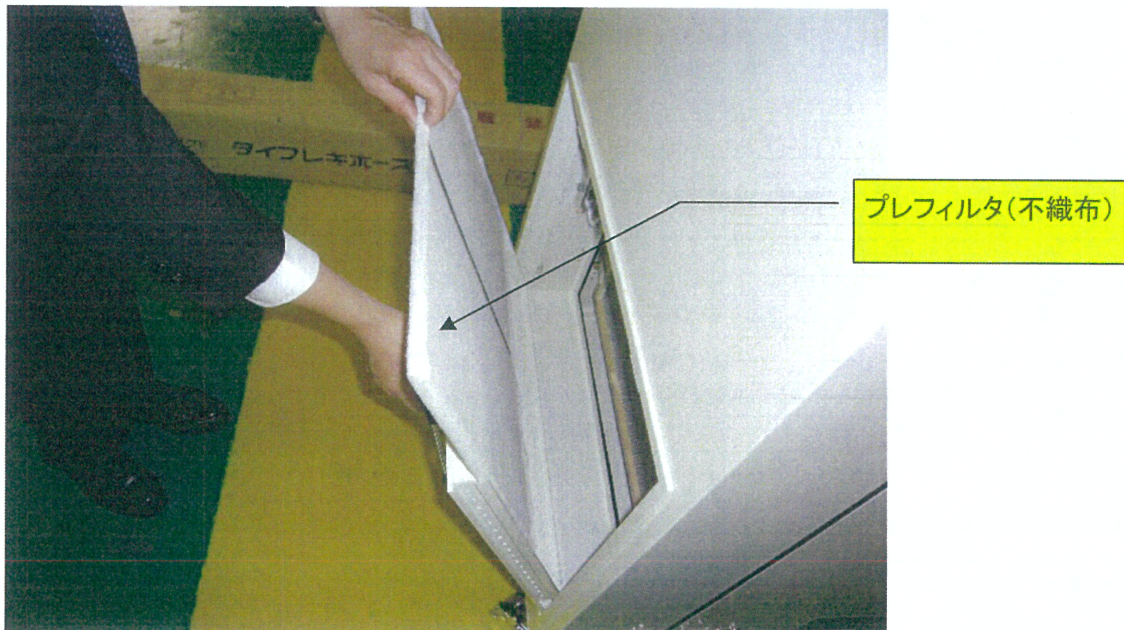
送風機運転中も点灯可能です。

殺菌灯点灯中に点検扉を開けると紫外線殺菌灯は消灯します。扉を閉めると再度、紫外線殺菌灯は点灯します。

## 5. 保 守

安全にご使用して頂く為に

- 点検扉を開ける場合はコンセントからプラグを抜いてください。
- プレフィルターの交換、および清掃  
プレフィルターは使い捨てをお勧めしますが、状況により清掃でよいと判断される場合も含め、作業員にとって最も感染リスクの少ない、適切な感染防護を行った上で作業を実施ください。  
2本のビスを内側に回転し吸込みガラリを前に倒します。内部のプレフィルタを上に抜き取り、新しいプレフィルタと交換します。



- 必要に応じ清拭消毒による除染管理を行ってください。
- 消耗品は全て簡易消毒を行い、感染性医療廃棄物として処分ください。

性能をより発揮する為に

- 清拭消毒による清潔な管理を励行して下さい。  
必要に応じ、適切な消毒液等で清拭消毒を行なって下さい。
- 1日1回以上床の清掃をして下さい。  
床は塵が落下し、たまり易いところです。人の歩行とともに再飛散し易いので、床を1日1回以上の割合で清掃して下さい。必要に応じ適切な消毒液に漬けたモップで行ってください。
- 1日1回陰圧ユニットの運転状態を確認して下さい。  
対象の部屋が確実に陰圧になっている事を確認する為、運転ランプ、HEPA フィルター差圧計の確認を行ってください。
- 3ヶ月に1度プレフィルターの清掃／交換を行って下さい。  
条件によりプレフィルターを清掃し再利用される場合も含め、3ヶ月に1度は、清掃もしくは交換を行ってください。
- 1年に1度設置室の陰圧状態を確認して下さい。  
煙等により入口扉部での気流の状態を確認下さい。
- HEPA フィルター差圧計が200Paを越えた場合、HEPA フィルターが詰まり、対象室の陰圧レベルが低下しています。HEPA フィルタの交換を計画して下さい。